

(完2、可2)

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
第100回経営協議会議事要録

日 時 令和4年4月22日(金) 13:00～15:00
場 所 北陸先端科学技術大学院大学 第1・第2会議室(国際交流会館1階)
出席者 寺野稔(議長)、永井由佳里、飯田弘之、西山和徳、細野昭雄、
井熊均、岩澤康裕、小俣一夫、金井豊、小原奈津子、仲井培雄及び
永田晃也の各委員
欠席者 黒田壽二、中尾正文、馳浩の各委員
オブザーバー 三宅幹夫監事、水野一義監事、内平直志学系長、鶴木祐史学系長、
小矢野幹夫学系長、松見紀佳学系長及び吉丸尚宏石川県企画振興部課長

議事に先立ち、議長から、資料1に基づき令和4年度就任委員の紹介があった。
総務部長から、経営協議会の位置付けについて、資料2に基づき説明があった。
議長から、事前に送付した令和4年3月17日開催の第99回経営協議会の議事要録(案)
について、資料3に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

議 事

<審議事項>

1 学長選考・監察会議委員の選出について

学長から、学長選考・監察会議委員の選出について、資料4に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

<報告事項>

1 令和4年4月入学者数について

教育支援課長から、令和4年4月入学者数について、資料5に基づき報告があった。

<意見交換>

1 第4期中期目標における取組について

学長、永井理事、飯田理事、西山理事及び丹副学長から、第4期中期目標における取組について、資料6-1～6-5に基づき説明があり、その後、意見交換が行われた。

・北陸地域の大学・企業・自治体を巻き込んだ経済産業省の拠点創出プログラム採択のほか、エクセレントコアやリサーチコアなどの大きな山を常に立ち上げ進めていることに加え、領域再編などによる先生方の意識改革や底上げも含め、世界トップの研究大学を目指して

いろいろな形でプランを組まれていることは理解した。

また、科研費の採択率やTop10論文数の資料は研究者全体を表した内容になっているが、個々のデータもあると思うので、それを先生方の意識改革にも利用すると良いと思う。

⇒我々としても、色々な取組について議論して進めていきたいと思っている。なお、本日資料で示した各データは研究者全体の平均であるが、内部的には個々の先生ごとにデータを出し、それに基づいて評価を実施している。

- ・他大学等との比較資料において、外部資金依存率が単純に低く見えてしまうが、分析はしているか。今の大学の体制であれば十分頑張っているのか、それとも努力が足りないのか、今後どういう努力が必要なのかなど、分析が必要ではないか。
⇒色々と更に細かい分析をしていく必要があると考えている。

<その他>

1 次回の開催について

議長から、次回の本協議会の開催を令和4年6月17日（金）に予定している旨の説明があった。

資料

- 1 令和4年度経営協議会構成員名簿
- 2 経営協議会について
- 3 第99回経営協議会議事要録（案）
- 4 学長選考・監察会議委員の選出について（案）
- 5 令和4年4月入学者数について
- 6-1 産学連携等について
- 6-2 研究について
- 6-3 教育について
- 6-4 業務運営について
- 6-5 リカレント教育等について